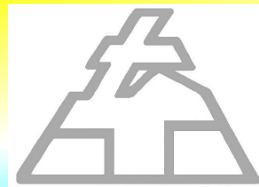


# 大麻東小



電話 011-386-5361 FAX 011-386-5362  
HP アドレス <http://www.ebetsu-city.ed.jp/ohigashi-s/>

令和6年2月26日  
第11号

## ICT 活用の進展とことば

教 頭 水 元 康 公

今後迎えるであろう予測困難な時代に対応していくために、ICT技術の利活用が進められています。実際に私たちの生活の身近な場面でも、レジの無人化、カードおよびスマホ決済、病院の受診予約やタクシーの配車までも Web サイト上でと変わりました。

それでは、学校現場においてはどうか。GIGA スクール構想のもと、一人一台タブレット端末の貸与が完全実施となり、デジタルドリルや授業場面での活用が増えてきました。一人一人の進度に応じた個別の学びを子どもたち自身が判断・選択して進めていけるような学習形態を取り入れるようになりました。もはや、調べ学習でインターネットサイトを検索する時代から、引用したデータをもとに自分なりの考えを持ちグループや学級単位でパソコン上での話し合い活動が進められるようになっていきます。右写真は、現在高学年を中心に準備・試行中の欠席児童が授業参加の様子です。授業参観のように黒板を映すだけであれば各学級に一台ずつ撮影用の予備機が配置されれば実現可能ではありますが、今回は話し合い活動にも参加できるように工夫してみました。実際に授業を進めながら、カメラ位置も調整しつつとなると、担任一人では難しい場面もありました。教室にいる子ども別の場所で学ぶ子どもも同等の学習活動を保障していくにはまだまだ工夫の余地がありそうです。



他にも、児童の欠席連絡がメール送信できるようになり、朝の欠席連絡の電話が激減しました。回線数が足りず出勤前に何度も電話をかけ直すことは少なくなりました。一方で、保護者との電話での直接のやりとりがメール報告という形に合理化されたことで、子どもたちの詳細の状況について把握することが難しいという課題も見えてきました。同様に、学校からの連絡も連絡網ではなくメール配信で一斉にできるようになったことで、同時に情報が伝わるようになったことや口づての連絡による情報のズレや漏れはなくなりました。ただ、日本語の特徴の一つである書き言葉が与える印象の違いには配慮が必要であり、メール配信する前には必ず複数名で文章を読み返し、確認するようにしています。

対話の中であれば、表情や声の調子などにより、文字にしなくても書き手の感情を載せることができます。残念ながら、文字や文章自体にはそうした特徴はなく、字面通りの意味を越えることができないのです。簡潔で焦点化した表現を目指す書き言葉と、伝達事項の背景にある思いも共有する直接対話は、効率化の名の下に切り離してはいけないのではないのでしょうか。学校教育を通じて行う日本語指導とは、言葉そのものを教えることではなく、その背景も含め互いの思いを共有・尊重しあうためのツールだと考えています。次世代を担う子どもたちには、書き言葉の特性や対話の必要性についても意識させながら、対話的で協働による学びを進めていきます。

# 令和5年度 自己評価及び学校関係者評価書

令和6年 2月 2日  
江別市立大麻東小学校

## 1 本年度の重点目標

「夢を持ち 夢をはぐくみ、自らの未来を切り拓く子どもの育成」

- 1, かんがえ つたえあう 子 (知性を磨き表現する子)
- 2, おもいやりのある 子 (優しい心で協同できる子)
- 3, すこやかな 子 (自己実現に向けて心身を鍛える子)

## 2 自己評価結果に対する学校関係者評価

分野	評価項目	自己評価		学校関係者評価	
		達成状況	改善の方策	自己評価の適切さ	改善策の適切さ
経営方針の重点	学校は、保護者や地域の願いに耳を傾け、期待に応えようと教育活動を工夫していますか	B	地域に根ざした学校づくりをめざすため、学校運営委員会や懇談会、各種アンケート・地域公開行事など様々な場面で、情報を収集し、改善策を検討し、活動に反映させる。	A	A
	学校は、各種通信やホームページを活用し、家庭や地域社会に向けて、教育方針および今年度の重点などの情報発信を適切におこなっていますか	A	学校・学年・学級だよりなど各種通信の発行や、ホームページ掲載・メール配信など、学校・児童の様子を引き続ききめ細やかに発信していく。保護者だけでなく地域や関係機関の皆様にもメール登録を呼びかけ、配信を有効活用していく。自治会回覧については、依頼時期を見直しを図り、改善した。	A	A
	学校は、子ども一人一人のよさを生かし、豊かなふれあいを大切にする学年・学級づくりを行っていますか	A	教育相談体制や校内支援体制を整え、チームとして解決にあたっていく。特別活動や委員会活動、諸行事への取り組みを通じ、児童一人一人が所属感と責任感を持ちながら、充実した学校生活を送れるよう支援していく。	A	A
教育課程・学習指導	学校は、豊かな心を育むために、体験的な活動を重視した教育活動を行っていますか	A	江別市による出前授業や専門的知見を持つ講師派遣事業、施設見学や体験学習など、地域教材を積極的に活用し、地域への愛着も育むことができるよう、教育活動を工夫していく。	A	A
	学校は、子ども一人一人のよさを生かし、豊かなふれあいを大切にする学年・学級づくりを行っていますか	A	集団生活・共同学習の中でも、個別に相談活動を行えるよう時間と場所を保証するようにしている。学級・学年諸活動を通じ、自主的・自律的な態度を育て、仲間の良さや達成感を実感できる場をできるだけ設けるようにしていく。	A	A
	学校は、学力の定着を図るためにタブレット活用や授業づくりの工夫を進めていますか	A	特に、漢字・計算問題の基礎・基本事項の定着に向けた取り組みに加え、デジタルドリルを導入し、個別最適な学びを児童自身が進めていけるよう、活用を進めていく。	A	A
	学校で進めている家庭学習の習慣化や計算・漢字一斉テストの実施など自ら学ぶ姿勢を身につけさせる取組は適切ですか	A	「家庭学習の手引き」配付や家庭学習強化週間の設定など習慣化を目指した取組を継続し、自ら進んで学習する子の育成を目指す。また、基礎基本事項の定着度合いを見取り、学び直しの場として、計算・漢字一斉テストに取り組みさせる活動が奏功している。	A	A
生徒	学校は、いじめ〇に向けて、子どもたちの悩みや問題に適切	A	組織的・機動的な対応を心がけ、いじめの未然防止・早期対応に努める。また、関係各機関と連携し教育相	A	A

指導	に関わっていますか		談体制を整え保護者や児童の困り感の解消に努めていく。		
	学校は、あいさつや言葉遣い、生活リズムなど、基本的な生活習慣が身に付く指導を行っていますか	B	今年度は、児童会が呼びかけ、全学級が交代で玄関であいさつ運動に取り組んでいた。少しずつ挨拶が響く学校に戻ってきたものの、まだ声が出ない児童も一定程度見られ、粘り強く習慣化していけるよう取組を継続していく。	A	A
道徳指導	学校は、生命を大切に作る心を育て、社会的なルールを守るような教育活動を行っていますか	A	全教育活動を通じ、人権意識を醸成していけるよう、発達段階に応じた教育活動を積み上げていく。とりわけ、道徳授業において、教材の工夫や話し合いの設定など、協力してより良い生活を送ろうとする気持ちを育てていく。	A	A
健康安全 教育	学校は、食育や体力づくりの指導を通して、健康なからだや心づくりを進めていますか	A	食に関する指導や給食だよりなどを活用し、食生活に関心をもたせる。外遊びや体育館遊びを奨励し、縄跳び元気アップチャレンジなど日常的な体力づくりを継続する。	A	A
	学校は、子どもの安全に配慮し、事故の未然防止の為に安全教育を進めていますか	B	危機管理マニュアルの見直しを進め、万が一の際の行動の共有を図る。非常階段改修に伴い「避難経路」について周知・確認を進め、次年度に実地訓練を実施する。	A	A
小中一貫教育	大麻東中校区の小中一貫教育の取組により、中学校進学への目標や期待感へと繋がっていますか	A	大麻東中学校・大麻泉小学校との合同会議（4回実施）を行い全職員に「目標の共有化」がなされている。合同会議では、6つの部会（教育課程・学力・体力・生徒指導・特別支援教育・児童生徒会）に分かれ情報共有することができた。	A	A
今日的な教育課題	学校は、一人一人のニーズに配慮した特別支援教育を適切に行っていますか	A	特別支援教育コーディネーターを中心に、教育支援委員会を開き、支援が必要な児童について情報共有及び支援の在り方について検討した。個別の教育指導計画を作成し、短期～長期目標を見据え、見通しを持って指導・評価を行う。	A	A

### 【評価項目の設定、達成状況及び改善の方策に関する学校関係者評価委員の意見】

- 地域教材を活用して、子どもたちに豊かな体験活動を再び増やしていけるようになることを期待している。
- 先生方の多忙さは十分理解しつつも、家庭学習へのコメントなど、先生による差が子どもの意欲付けに大きく影響があるように感じる。
- 熱中症対策も含め、子どもたちが安全に学校生活を送れるよう尽力いただいていることがわかった。

たくさんの貴重なご意見をいただきました。お忙しい中、何度も足をお運びいただきありがとうございました。これからも各種評価を真摯に受け止めつつ、学校運営に努めてまいります。



**グラウンドでのスキー学習**  
～北翔大から学生ボランティア

**第二弾の申請が  
始まりました!**

**1/26(水)～  
4/30(水)**

**お米・牛乳子育て応援事業**

お米・牛乳子育て応援事業とは、子育て世代の皆さんが安心して子育てができるよう、お米・牛乳を支援する事業です。

申請期間：1/26(水)～4/30(水) 15時～17時

申請先：子育て支援課 子育て支援係

TEL: 011-350-7371

# 3月行事予定

 ; 図書館司書     ; 心の教室相談員  
 ; ALT     ; ICT サポーター

日	曜	予定	校内行事	校外行事・PTA行事等	来校者
1	金		3～6年5時間授業、卒) 在校生練習 安全点検日、5年プログラミング学習③		
2	土				
3	日		ミニバス卒団式		
4	月		卒) 在校生練習		
5	火		卒) 卒業生練習全体練習、挨拶 ; あさがお・3の2～11日	P役員会⑫	  
6	水		6年大掃除、卒) 卒業生練習、図書貸出終了、 通) 教育相談		
7	木		卒) 準備作業、卒) 全体練習	通) 親の会役員会9時半	
8	金		3～6年5時間授業、卒) 在校生練習、 通) にじ発行		  
9	土				
10	日		大麻ブラスバンドコンサート1400えぽあH		
11	月		卒) 在校生練習、学年末大掃除 (～22日)		
12	火		卒業作品展 (～19日)、卒) 卒業生練習、 挨拶 ; 新旧書記局～18日		 
13	水		図書返却終了、通) 教育相談		
14	木		あさがお学級 (進級を祝う会)	大麻東中卒業式	 
15	金		3～6年5時間授業、卒) 総練習、図書返却終了		  
16	土				
17	日				
18	月		5時間目45分授業、5年生6時間授業		
19	火		第55回卒業式 (4年生以上)		
20	水		春分の日		
21	木		挨拶 ; 5年～25日		
22	金		通) 指導終了日		  
23	土		もちつき大会 (AM) / 夢太鼓発表会 (PM)		
24	日				
25	月		3時間授業、修了式 離任式		
26	火		年度末休業 (～31日)		
27	水				
28	木				
29	金				
30	土				
31	日				

## 3月の生活目標

# 一年間をふりかえろう

- 自分の成長を見つめよう
- お世話になった人に感謝の気持ちをあらわそう
- 学校のすみずみをきれいにしよう
- 一年間の給食をふりかえろう



相談日 (=♡) とは、心の教室相談員 内藤先生の来校日のことです。

相談については、教頭・特別支援Coまでお問い合わせ下さい。